

技術職員名簿

女性 建築1人

頁

項番 3 5
数 8 1 0 0 0 頁

監理技術者
土木1人
建築2人

通番	新規掲載者	氏名	生年月日	審査基準日現在の満年齢	業種コード	有資格区分コード	講習受講	業種コード	有資格区分コード	講習受講	監理技術者資格者証交付番号	CPD単位取得数
1		京都 太郎	年 月 日	82	01	113	1	02	20	1	00099999999	
2		北 一郎	年 月 日	82	01	113	2	23	33	2	00088888888	
3		上京 次郎	年 月 日	82	01	100	2	20	20	1	00077777777	
4		左京 十四男	年 月 日	82	01	212	2	13	21	2		
5		中 京太郎	年 月 日	82	01	242	0	05	20	2		
6		東山 雪子	年 月 日	82	02	120	1	29	20	1	00000666666	
7		山科 二二夫	年 月 日	82	02	221	2	29	02	2		
8		下京 梅子	年 月 日	82	02	202	2	22				
9			日	82								
10			日	82								
11			日	82								
12			日	82								
13			日	82								
14			日	82								
15			日	82								
16			日	82								
17			日	82								
18			日	82								
19			日	82								
20			日	82								
21			年 月 日	82								
22			年 月 日	82								
23			年 月 日	82								
24			年 月 日	82								
25			年 月 日	82								
26			年 月 日	82								
27			年 月 日	82								
28			年 月 日	82								
29			年 月 日	82								
30			年 月 日	82								

女性の1級又は2級の国家資格有資格者(手引P29参照)

1級又は2級の国家資格を有している女性のみ○で囲んでください。下京梅子氏はそれらの資格がないため、○囲み及びカウントしてはいけません。

※種目が建築登録なら、土木や管などの技術者資格があっても、建築の資格でない者は、計上してはいけません。

※カウントした人数を、欄外に記入してください。

土木・建築の2種目登録をする場合(手引P5参照)

※種目ごとに登録する技術者の当該業種コードを○で囲んでください。また、それぞれの種目に1名以上、1級又は2級の技術者が必要です。

※大企業及び京都市外業者については、京都市を担当とする支社等に属し、京都市発注の工事に従事可能な技術者のみ○で囲んでください。

※土木・建築の2種目登録をしない場合は○囲みは不要です。

監理技術者の数(手引P29~30参照)

※監理技術者資格者証交付番号があり、講習受講が「1」の場合に「1」を○で囲み、監理技術者資格としてカウントします。北一郎氏は「2」のため○囲み及びカウントしてはいけません。

※種目が土木登録なら、建築や管などの監理技術者資格があっても、土木の資格でないため、カウントしてはいけません。

※カウントした人数を、欄外に記入してください。土木・建築の2種目登録をする場合は、それぞれ記入してください。